

2014年



市高ニュース No.2

学校長挨拶

夏休みに実施しました体験入学には、多数の中学生の皆さんに参加していただき、ありがとうございました。徳島市立高校について、どのような感想を持ちましたか。

徳島市立高校生は9月当初の『市高祭』で盛り上がりましたが、今は各自の目標に向け、日々の学習や部活動等に全力で取り組んでいます。そして、あらゆる面でのレベルアップを目指し、生徒も教員も共に頑張っているところです。

ところで、中学生の皆さんも有意義な中学校生活を過ごしていることと思います。3年生の皆さんは進路に向かって挑戦し、1・2年生はそのための力を蓄えていることと思います。一日一日の積み重ねが、将来の可能性を大きく広げることにつながります。

さて、この「市高ニュース」には市高生の学習活動や部活動、学校行事などを掲載しています。一度じっくり見ていただき、徳島市立高校への関心と理解を深めるとともに、進路決定にも役立てていただければ幸いです。

徳島市立高等学校 校長 井上 薫

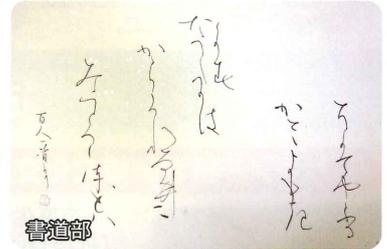
市高生の活躍 (平成26年度 4月～8月)



卓球部



オーケストラ部



書道部



茶道部



放送部

第61回 NHK杯全国高校放送コンテスト
平成26年7月24日(木) NHKホール



演劇部

体育関係

- 弓道部
 - 春季高等学校弓道大会 女子団体 優勝
 - 徳島県高等学校総合体育大会
 - 男子団体 準優勝・女子団体 準優勝
 - 女子個人 第1位、第2位
 - 四国高等学校弓道選手権大会
 - 女子団体 準優勝・女子個人 準優勝
 - 紫灘旗全国高等学校遠的弓道大会 県予選
 - 男子団体・女子団体 優勝
 - 高等学校50射選手権大会
 - 男子個人 第1位、第3位・女子個人 第2位
 - 全国高等学校弓道大会 女子個人 第8位
 - 紫灘旗全国高等学校遠的弓道大会 女子団体 第5位
 - 徳島県高等学校遠的選手権大会 男子個人 第2位
 - 徳島県高等学校総合体育大会 女子個人 第3位
- 柔道部
- テニス部
 - MUFG JUNIOR TENNIS TOURNAMENT FOR THE WORLD CHALLENGE 2014 男子シングルス 出場
 - 徳島県高等学校総合体育大会 男子団体 準優勝
 - 全日本ジュニアテニス選手権徳島県予選
 - 16歳以下男子ダブルス 優勝・準優勝
 - 18歳以下女子シングルス 優勝・準優勝
 - 四国高等学校テニス選手権大会
 - 男子団体 ベスト8・男子ダブルス 出場
 - 女子団体・女子シングルス・女子ダブルス 出場
 - 全日本ジュニアテニス選手権四国予選
 - 18歳以下男子シングルス 出場(2名)
 - 18歳以下男子ダブルス 出場
 - 16歳以下男子シングルス 優勝・第4位・出場
 - 16歳以下男子ダブルス 第4位・出場
 - 18歳以下女子シングルス 出場(3名)
 - 18歳以下女子ダブルス 出場
 - 全日本ジュニアテニス選手権
 - 16歳以下男子シングルス 出場(2名)

卓球部

- 徳島県高等学校総合体育大会
 - 女子学校対抗の部 優勝
 - 女子ダブルス 優勝・準優勝
 - 女子シングルス 優勝・第3位
- 四国高等学校総合体育大会 女子学校対抗の部 第3位
- 国民体育大会県予選 少年女子の部 優勝
- 全国高等学校総合体育大会
 - 女子学校対抗・女子ダブルス・女子シングルス 出場
- ハンドボール部
 - 徳島県高等学校ハンドボール選手権大会 男子 優勝
 - 徳島県高等学校総合体育大会
 - 男子 優勝・大会優秀選手(1名)
 - 四国高等学校ハンドボール選手権大会
 - 男子 第3位
 - 全国高等学校総合体育大会 男子 ベスト16

文化関係

- 囲碁・将棋部
 - 全国高等学校総合文化祭将棋部門徳島県予選
 - 男子団体戦 優勝
 - 近畿高等学校総合文化祭将棋部門徳島県予選
 - 男子団体戦 優勝
- オーケストラ部
 - 全国高等学校総合文化祭茨城大会 文化連盟賞
- 写真部
 - 徳島県高校総体写真コンクール 準特選(1名)
 - 放美展 入選(2名)
- 書道部
 - 放美展 入選(1名)
 - 高校生国際美術展 佳作(1名)
- 放送部
 - 徳島県高等学校放送コンテスト
 - ラジオ部門 優秀賞・総合部門 優秀賞
 - NHK杯全国高校放送コンテスト
 - アナウンス部門 出場(2名)
 - ラジオドキュメント部門・テレビドキュメント部門 出品
- その他
 - 全国高等学校総合文化祭茨城大会
 - ビデオメッセージ部門 出品(2作品)
 - 全国高校生クイズ王選手権 県代表出場

市高祭

第52回市高祭は、「レリゴー市高祭～熱すぎて少しも寒くないわ～」のスローガンのもと、9月6日(土)～8日(月)に開催されました。多くの方々に御来校いただき、今年度も大いに盛り上がりました。体育祭では、各クラス一丸となって例年に劣らぬ熱気あふれる一日となりました。



1年 理数科セミナー

本年度は東京大学(本郷キャンパス)と東京工業大学(すずかけ台キャンパス)を訪れました。IGZOとして製品化された液晶技術、セラミックス研究所の先端実験施設の見学、天文学、人工心臓研究についてなど非常に興味深い時間を過ごしました。また、宿舎での卒業生との交流会では、大学生活や高校時代の過ごし方などを聞くことができ、自己の進路に大いに影響を及ぼす経験となりました。



中学生体験入学

8月6日(水)に中学生体験入学を実施しました。44の中学校から763名の中学生に参加していただきました。2時間の授業体験のあと、部活動見学や校舍施設見学を行いました。

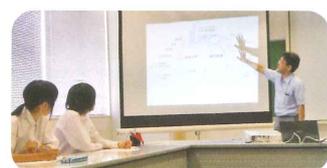


参加生徒のアンケート結果より

- 体験授業が2回できて、良かったと思います。
- 教室からの景色が良かった。 ○先輩の対応がとても良かった。
- 学校全体が落ち着いている感じがした。

2年 理数科課題研究

昨年度に引き続き、2年理数科において「課題研究」に取り組んでいます。学校祭では中間発表をポスター掲示にて実施しました。12月には、最終発表としてポスターセッションを実施する予定です。



講義を聴いている様子

市高生「夢」実現応援事業

サギノー語学研修文化交流推進事業



～市高生よ、大海を知ろう!～

7月29日(火)から8月12日(火)までの15日間、12名の生徒がアメリカ・ミシガン州サギノー市にあるSaginaw Valley State Universityの学生寮に宿泊しながら、語学研修を行いました。Saginaw Valley State Universityは広大な敷地の中に多くの学部学科と美術館やプール・ジムなどの施設も完備した大学です。内容面でも施設面でも、さすが大学というだけあって、経験豊富で優秀な先生によって素晴らしい授業を受けることが出来ました。高校生を受け入れてくださることは特別なことである上に、大学の教授の講義も受ける事が出来るのは、この事業だからこそです。また研修中は、寮で生活したり、ホームステイを体験し、一旅行者としてではなく、サギノーで生活している人の視点で、いろいろな見たり経験することが出来ました。朝起きてから夜寝るまで、目にするもの、耳で聞くものも全て英語という、英語にどっぷりと浸る15日間でした。

本事業は徳島市の支援も受けており、徳島と姉妹都市25周年を記念する日本庭園と茶室があるサギノー庵を訪問したり、サギノー市長をお招きし、サギノー市民のみならずと交流を深める中で、英語学習やサギノー市の風土や文化の理解はもとより、徳島の文化や伝統を伝える絶好の機会となっています。英語を使いながら、半世紀を超えるサギノー市と徳島市の友情と信頼を深める「高校生外交官」として、世界へと羽ばたいています!そして、自信を持ってグローバルな世界で活躍するため、市高生は「大海」を見ています!

Come and join us on a study tour to Saginaw!
It's really fun and enjoyable.
You can improve your English!
You can experience a lot of things in Saginaw.
You can have confidence through living abroad.
You can become a real international-minded person!

サマーセミナー 8月5日

大学等に在学中の卒業生を招いて、研究や学生生活、また、どのように進路を選択したかなどの説明を聞き、午後からはグループ別に具体的な話を聞く機会を持ちました。

参加大学生

- 東京大学法学部 ○神戸大学経済学部 ○香川大学教育学部
- 京都大学工学部 ○徳島大学医学部 ○鳴門教育大学 ○徳島大学総合科学部



高大連携による指導者招聘① 8月11日

書道部員を対象に、四国大学書道文化学科・富久和代先生をお招きして、藍染ハンカチを使って白抜き文字での作品制作をご指導いただきました。

最初に、先生から個々の原稿に合わせて、文字の大きさや配置についてアドバイスを受け、次に制作の手順について説明をいただきました。

簡単に紹介すると、ハンカチの上から、白いチャコペンシルを使い文字のふち取りをし、その中に細い絵筆で、漂白剤を混ぜた「抜染(ばっせん)のり」をふち取りの中に埋め込むように置いていくという方法です。

その際、かすれ部分はかすれを再現するように、細い線や太い線の変化もそのまま出しながらのりを置いていくので、大変時間



もかかり、根気も必要な作業となりました。約半日、抜染のりと格闘してその日の活動は終了しました。

2日後、のりが完全に乾いたのを確認し、水洗いしてのりを落とす作業を行いました。のりと一緒にその部分だけ藍の色がきれいに落ちて白抜き文字が表れました。これで藍染作品の完成です。

今回の作品は、文化祭書道展のテーマ作としても展示しました。また11月6日・7日に本校を会場として行われる、四国高等学校書道教育研究会徳島大会でも郷土の文化を利用した作品として紹介したいと思っています。

新体操体験レッスン



昨年からはじめた体験レッスンを、今年度も継続して開催しています。高校生も5名に加え、また、新しくお友達を迎え、暑い夏も大汗をかきながら頑張りました。

10月は、大会前で開催することはできませんが、11月から予定しています。

「強く・優しく・美しく」私たちと楽しく新体操を始めませんか。待ってます!

体験レッスン予定

- 11月9日(日) ○11月30日(日)
- 10月21日(日)
- 10:30～12:00(市高サブアリーナ)

京大研修ツアー

8月に予定していた京大研修は台風で中止となりましたが、再開を望む声に支えられ、9月23日に実施しました。8月5日に京都大学と徳島市教育委員会の間で教育に関する連携協定が結ばれましたが、この協定は今まで市高が京大研修を続けてきた成果であります。午前中は「高校での学びと大学での学び-教育と研究のあり方をめぐって-」のテーマでシンポジウムを行いました。教育学研究科の前平先生より「自己決定」をめぐる教育に関する話を聞き、京大の院生・学部生7名と共に議論しました。午後は市高卒業生によるキャンパスツアーと京都国立博物館の見学を行いました。

